

《衛生関係》

◎広域救急医療体制整備負担金

埼玉県第二次救急医療体制に基づき、坂戸、飯能地区の住民の二次救急医療体制を確保するための病院運営及び病院設備整備に要する経費負担

病院群輪番制病院運営費分 5, 519, 003円

◎自動体外式除細動器整備事業

事業内容

- 1 公共施設を利用する市民の初期救急体制確保の為、自動体外式除細動器（AED）の整備を図る。

平成19年度 8台導入

（設置場所）

東公民館・西公民館・南公民館・北公民館・富士見公民館・大橋公民館
中央図書館・市民スポーツ課（貸出用）

※平成18年度 17台導入

（設置場所）

庁舎・保健センター・ふれあいセンター・老人福祉センター
鶴ヶ島第一小学校・鶴ヶ島第二小学校・栄小学校・藤小学校・杉下小学校
長久保小学校・新町小学校・南小学校
鶴ヶ島中学校・藤中学校・富士見中学校・西中学校・南中学校

- 2 普通救命講習会開催

実施日 平成19年6月19日、6月20日

会場 保健センター

講師 坂戸・鶴ヶ島消防組合

参加延人数 82人

◎健康まつり開催事業

事業実施者	延日数	会場	概要
鶴ヶ島市健康まつり 実行委員会へ委託	1	保健センター	健康まつり 笑顔いきいきフェスタ2008の開催 午前の部 食のコーナー・ウォーキングコーナー・ ニュースポーツコーナー・健康チェック コーナー・みんなのひろば・ベビーマッサージ コーナー・香りでリラックスコーナー等 午後の部 講演会 今日からはじめるメタボリックシ ンドローム予防 講師 所沢ハートクリニック 院長 桜田 真己 参加延人数 430人

◎健康増進推進事業

事業名	延日数	会場	概要
健康づくり講演会	1	保健センター	内容 講話 笑いから健康づくりと新たな笑いの指導 講師 筑波大学大学院准教授 林 啓子 参加人数 34人
ラジオ体操普及啓発	3	栄小学校 海洋センター 脚折近隣公園	1,000人のラジオ体操 講師 NHK 体操指導者 青山 敏彦、多胡 肇 NHK 体操アシスタント 金子 梨沙、家根本 織永 ニュースポーツ指導 体育指導委員 参加延人数 529人 ※簡易保険加入者協会・全国ラジオ体操連盟のモデル地域支援事業（講師派遣）により実施 ※市民スポーツ課と協力により実施
ウォーキング普及啓発	2	大橋公民館 西公民館	健康パワーアップ講座 内容 ①ウォーキング（講話と実技） 講師：埼玉県ウォーキング協会指導員 ②フットケア（講話） 講師：市保健師 ③バランスの良い食事 講師：市管理栄養士 参加延べ人数 26人
	1	保健センター 農業交流センター	菜の花ウォークの開催 内容 スタート：保健センター ゴール：農業交流センター コース3km、5km 参加者数 198人 ※菜の花ウォーク実行委員会を組織し運営
食を通じた生活習慣普及事業	2	西公民館	それいけ！キッチン事業～公民館編～講座 ①講話・実習 お茶の飲み比べと、お茶の効能を知ろう！ 講師：埼玉県農林総合研究センター小川英之 ②講話・グループワーク 鶴ヶ島の食について知ろう！ 講師 市管理栄養士 参加者延べ人数 19人 ※産業振興課、公民館、学校給食センターの連携にて実施

食を通じた生活習慣普及事業	1	保健センター	研修会「食べて笑って健康に！」 ① 講話 “笑い”という切り口からの食育について 講師 筑波大学大学院准教授 林 啓子 ② グループワーク 食育について、みんなで話そう 講師 市管理栄養士 ③ バランスのよい献立試食 食事を少し変えてみよう！ 講師 (株)らふえる[筑波大学ベンチャー企業] 参加者数 52人 ※筑波大学、(株)らふえるとの協働により実施
健康づくりボランティア養成講座	8	保健センター	健康づくりに関するボランティア活動を実践していこうとする熱意ある人を対象として、地域での食生活を中心とした健康づくりの問題点やニーズに対応した活動を展開するための基礎となる講座を開催 受講者 16人

◎食生活改善普及事業

事業実施者	行 事 名	延日数	会 場	参加人数
鶴ヶ島市食生活改善推進員協議会へ委託	地区伝達実習 (食事バランスガイド)	16	保健センター 各公民館 女性センター 大橋児童館 栄小学校 鶴ヶ島第二小学校	670人
	研修会	8	東公民館 西公民館 保健センター	329人
	食生活の展示と 試食会	2	保健センター ワカバウォーク	567人

◎鶴の舞体力測定事業

事業名	延日数	会 場	概 要
健康体力づくり教室	9	富士見公民館 大橋公民館 南公民館	① 体力測定と健康づくり運動 講話と実技（体力測定、健康運動） ② 健康ミニ講座と体力測定の結果 講話（食事と栄養）、結果の見方、健康づくりのポイント ③ 体力測定と健康づくり運動 講話と実技（体力測定、健康運動） ※3回コース×3会場で実施 参加延人数 111人 ※県民健康福祉村からも支援事業として実施

◎成人保健予防対策事業

(1) 健康相談

区 分	成人健康相談
回数(件数)	51回
会 場	保健センター、老人福祉センター、公民館等
延人数	1,629人

(2) 健康教育

区 分	健 康 教 育
回数(件数)	89回
会 場	保健センター
延人数	7,096人

(3) 健康教室

区 分	生活習慣病 予 防 講 座	笑顔いきいきつ るかめ塾(糖尿 病予防編)	笑顔いきいきつ るかめ塾(高脂 血症予防編)	骨粗しょう症予 防 教 室	ヘルスアップ 講座
延日数	1日	5日	3日	2日	1日
会 場	保健センター				
延受講者数	45人	32人	21人	35人	15人

(4) 訪問指導(40歳～65歳未満)

区 分	保健師
訪問指導延人数	3人

◎機能訓練事業(40歳～65歳未満)

未執行
医療におけるリハビリテーション及び要介護者に該当しない人が対象であり、制度利用を希望する人がいなかったため

◎成人歯科保健事業

区 分	会 場	実施回数	受診者数
歯周疾患検診(30歳以上)	保健センター	6回	203人
在宅訪問歯科健診	—	—	1人

◎予防接種実施事業

区 分	B C G
乳幼児	6 4 5 人

区 分	ポ リ オ	三 種 混 合 (百日せき・ジフテリア・破傷風)	二 種 混 合 (ジフテリア・破傷風)
乳幼児	1, 2 5 3 人	2, 8 6 1 人	0 人
小学生	—	—	4 1 9 人

区 分	麻しん	風しん	麻しん・風しん (混合)	日 本 脳 炎
乳幼児	0 人	7 人	1, 3 2 5 人	2 3 人
小学生	—	—	—	3 人

区 分	インフルエンザ
6 5 歳以上	4, 8 2 9 人
60 歳以上 65 歳未満で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人	1 8 人

◎成人健康診査事業

※ 対象者数は老人保健事業報告の算出基準による。

(1) 基本健康診査

区 分	集 団		個 別 (6 5 歳以上)	訪 問 (40 歳以上の在宅の 寝たきり者等)
	1 5 歳～3 9 歳	4 0 歳～6 4 歳		
対 象 者	—	—	1 2, 8 9 4 人	—
受 診 者	4 5 4 人	1, 8 5 6 人	3, 7 4 4 人	1 1 人
受 診 率	—	—	4 3. 5 %	—
結 果	異常認めず	—	4 0 4 人	2 7 1 人
	要指導	—	7 1 4 人	7 6 7 人
	要医療	—	7 3 8 人	2, 7 1 7 人
健康度評価事業	—	7 4 7 人	—	—

(2) がん検診

区 分	胃がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診	大腸がん検診
	40歳以上	20歳以上 偶数年齢	40歳以上 偶数年齢	40歳以上
対象者数	20,198人	21,788人	14,120人	22,930人
受診者	1,528人	653人	758人	4,528人
受診率	7.6%	5.5%	9.7%	19.7%
要精検者	109人	5人	42人	506人

※ 子宮頸がん検診、乳がん検診の受診率は老人保健事業報告の算出基準によるため、
受診者数÷対象者数×100と一致しない。

(3) 肺がん検診（40歳以上、但し65歳以上は結核・肺がん検診として実施）

区 分	人 数
対象者数	22,320人
受診者数	2,116人
受診率	9.5%
要精検者	26人

(4) 骨粗しょう症検診

区 分	対象者数	受診者	受診率	要指導者	要医療者
40歳以上女性	2,570人	1,099人	42.8%	252人	136人

(5) 肝炎ウイルス検診（C型肝炎ウイルス＋B型肝炎ウイルス）

区分	集団検診	個別検診
対象者	40歳以上の人で過去に受診したことがない人	
対象者数	433人	
C型肝炎ウイルス受診者数	336人	97人
受診率	100%	
C型肝炎ウイルスに感染している 可能性が極めて高い	2人	1人
B型肝炎ウイルス受診者数	336人	97人
受診率	100%	
HBs抗原検査陽性	3人	1人

※ 平成19年度より肝炎ウイルス検診の対象者の算出方法が、対象者＝受診者と変更
となったため、受診率100%となっている。

◎母子保健推進事業

(1) 健康相談

区 分	乳児健康相談	幼児健康相談	親子相談	電話相談
回数(件数)	42回	23回	24回	884件
会 場	各公民館、上広谷児童館 各保育所、保健センター	富士見公民館、南公民館、 西公民館、大橋公民館 保健センター	保健センター	
延人数	811人	650人	76人	884人

(2) 母子健康手帳の交付・妊婦一般健康診査

区 分	母子健康手帳の交付	妊婦一般健康診査	母子感染防止事業
実人数	617人	1回目 601人	HBs抗原検査 597人
	(内訳)	2回目 616人	ヒト免疫不全
	新規 611人	超音波検査 102人	ウイルス抗体検査 601人
	再交付 6人		

(3) 訪問指導

区 分	第1子訪問 (母子保健推進員)	1歳6か月児未受診者 (母子訪問員)	訪問指導 (保健師)
対象者	産婦 286人 乳児 289人	23人	要訪問指導者
延人数	産婦 245人 乳児 248人	18人	226人
訪問率	産婦 85.7% 乳児 85.8%	78.3%	—

(4) 育児教室

区 分	ゆりかご教室(パ パ・ママ教室)	離乳食講習会	2歳児歯科 健 診	手作りおやつ とむし歯予防
回数(件数)	16回	12回	4回	1回
会 場	保 健 セ ン タ ー			
延人数	280人	405人	173人	18人

区 分	子育て講習会	多胎児の会
回数(件数)	3回	12回
会 場	保 健 セ ン タ ー	
延人数	62人	189人

◎乳幼児健康診査事業

区 分	4 か月児健康診査	1 歳 6 か月児健康診査	3 歳児健康診査
回 数	1 2 回	1 2 回	1 2 回
会 場	保 健 セ ン タ ー		
対 象 者	6 6 9 人	6 8 1 人	6 8 3 人
受 診 者	6 2 2 人	6 1 4 人	5 8 8 人
受 診 率	9 3 . 0 %	9 0 . 2 %	8 6 . 1 %
内 容	問診、身体計測、 内科診察、保健指 導、集団歯科保健 指導	問診、身体計測、内科 診察、歯科診察、保健 指導、栄養指導、歯科 保健指導、子育て相談	問診、身体計測、視聴 覚検査、内科診察、歯 科診察、保健指導、栄 養指導、歯科保健指導 子育て相談、尿検査
子育て相談数	—	4 9 人	6 1 人

◎リサイクル都市づくり市民の会補助金

交 付 団 体	鶴ヶ島市リサイクル都市づくり市民の会
---------	--------------------

◎浄化槽設置整備事業補助金

・設置届出、補助金交付状況

人 槽	設置届件数	補助金交付件数	備 考
5 人槽	8 7	4	
6 人槽	0	0	
7 人槽	3 2	1	
8 人槽	0	0	
9 人槽	0	0	
1 0 人槽	6	0	
小 計	1 2 5	5	
1 1 ~ 2 0 人槽	1	/	
2 1 ~ 5 0 人槽	6		
5 1 ~ 1 0 0 人槽	1		
1 0 1 ~ 2 0 0 人槽	1		
2 0 1 人槽以上	0		
小 計	9		
合 計	1 3 4	5	

◎地域環境美化推進員（環境衛生事務費）

事業目的	身近な環境を保全し、豊かで住み良い生活環境を実現するため、市民と行政が連携し、より効率的で地域に根ざした活動を展開するため地域環境美化推進員制度により、きれいなまちづくりの輪を広げていくことを目的とする。
事業内容	・地域環境美化推進員 委嘱者数 1 2 5 人(平成20年3月31日現在)

◎衛生害虫防疫対策事業（環境衛生事務費）

事業内容	害虫駆除剤の散布（ユスリカ対策） ・職員による随時散布 27日[44か所（累計）]
------	--

◎犬登録等事務事業

・登録及び狂犬病予防注射接種状況等（平成20年3月31日現在）

登録頭数（うち19年度新規登録数）	注射済頭数	苦情件数	野犬等捕獲数
3,357頭（309頭）	2,574頭	4件	0頭

◎きれいなまちづくり運動実施事業

・市内一斉美化清掃運動 春期 平成19年 5月20日（日）（上段）
秋期 平成19年10月14日（日）（下段）

参加団体			参加者	収集量		
自治会	その他	合計		可燃ごみ	不燃ごみ	側溝汚泥
80	7	87	約18,260人	28.48t	3.63t	28.86t
77	4	81	約18,020人	23.10t	3.06t	21.78t

・クリーンキャンペーン（駅周辺清掃活動）

平成19年11月17日（土）

実施場所	鶴ヶ島駅	若葉駅	一本松駅	収集量	
				可燃ごみ	不燃ごみ
人数	46人	27人	35人	90kg	50kg
計	108人			140kg	

◎環境基本計画推進事業

事業目的	市民・事業者・市が協働で環境基本計画を推進するため、各種取組を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・道路清掃の実施 日 時 平成19年6月16日（土） 場 所 運動公園から南側付近 参加者 52人 ・環境講座の開催 内 容 「気象の変化と地球温暖化を考える」 日 時 平成19年10月6日（土） 会 場 市役所504会議室 参加者 47人 ・大谷川クリーン大作戦の実施 日 時 平成19年10月14日（日） 場 所 藤小学校南側水路及び東公民館北側水路 参加者 33人

事業内容	・ 第5回環境シンポジウムの開催
	テーマ 樹林地・農地を活かした循環型の街を創るには？
	内容 基調講演「市民参加による循環型まちづくり」 パネルディスカッション
	日時 平成19年11月4日（日）
	会場 市役所ロビー
	参加者 71人
	・ 環境学習会の開催
	内容 「地球にやさしい暮らし方の実践」
	日時 平成20年1月29日（火）・2月6日（水）
	会場 市役所504会議室・高倉クリーンセンター大会議室
参加者 延べ37人	
・ CO2削減チェックシートの作成（夏季、冬季）	
内容 地球温暖化防止の啓発用として作成	
対象 （夏）小学5・6年生 （冬）小学3・4年生	
配布 （夏）平成19年7月 （冬）平成20年1月	
参加者 （夏） 487人 （冬） 802人 （合計）1,289人	
・ 環境学習用リーフレットの作成	
内容 「鶴ヶ島の植物 雑木林と水辺の木々」	
作成部数 2,000部	
・ 「緑のカーテン」の普及推進	
内容 地球温暖化防止の取り組みのひとつとして、庁舎を始めとする公共施設（20施設）に「緑のカーテン」を設置するほか、市民や企業の積極的な参加を促しながら、普及推進を図った。	

◎環境問題啓発事業

（1）環境月間啓発展示

実施期日	平成19年6月5日（火）～15日（金）
実施場所	市役所ロビー
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学生・中学生による環境問題レポートの展示 ・ 市内環境団体の活動紹介等の展示 ・ 市内企業の取り組み紹介等の展示 ・ 太陽光発電システムの普及促進に関する展示 ・ 環境家計簿の展示、配布 ・ ごみ、資源の分別例の展示 ・ 廃食用油を利用した石けんづくりに関する展示

(2) レジ袋削減キャンペーン

実施期日	平成19年10月1日(月)～31日(水)
実施場所	市役所ロビー・市民活動推進センター 市内協賛事業所(小売店)
概要	・レジ袋の削減とあわせて、ごみ減量化やマイバック、風呂敷などの利用促進の啓発展示 ・協賛事業所(小売店)におけるポスターやのぼり旗の設置

(3) 環境基本計画及び地球温暖化防止月間啓発展示

実施期日	平成19年12月1日(土)～14日(金)
実施場所	市役所ロビー・中央図書館ロビー
概要	・環境基本計画の進捗状況に関する展示 ・地球温暖化防止に向けた取り組みに関する展示

◎公害対策経費

(1) 公害相談等受付件数

公 害 関 係		一 般	
相 談 内 容	件 数	相 談 内 容	件 数
大 気 汚 染	20	一 般 廃 棄 物	23
水 質 汚 濁	6	産 業 廃 棄 物	0
土 壌 汚 染	0	排 水 問 題	0
騒 音	9	害 虫	21
振 動	1	雑 草	43
地 盤 沈 下	0	死 亡 獣 畜	0
悪 臭	3	そ の 他	5
合 計	39	合 計	92

※一般相談件数には、あき地等の環境保全に関する指導件数を含む。

(2) あき地等の環境保全に関する指導件数

内 容	件 数	備 考
雑草による害虫発生	0	
雑草による火災の危険	0	
その他(雑草繁茂、枝葉等)	43	
合 計	43	

(3) 噴霧器・蜂用防護服貸出し件数

内 容	件 数	備 考
噴 霧 器	0	
蜂 用 防 護 服	53	
合 計	53	

(4) 道路交通騒音調査

調 査 場 所	調査地点数	調査期間	備 考
関越自動車道	2地点	各24時間	調査地点は、個人の住宅敷地内 調査日は、H19.11.13～11.14
首都圏中央連絡自動車道 (建設中)	1地点		
市内主要道路	6地点		

(5) 道路交通振動調査

調 査 場 所	調査地点数	調査期間	備 考
市道547-2号線	1地点	各24時間	調査地点は、個人の住宅敷地内 調査日は、H19.11.13～11.14
国道407号線	1地点		

(6) 大気汚染調査

調 査 項 目	調 査 方 法	暴露期間	調査地点数	調査回数(測定月)
窒素酸化物 (NOx)	簡易測定(フィルターパージ法)	72時間	15地点	2回 (8月、12月)
	自動測定	48時間	1地点	

(7) 水質汚濁調査

調 査 項 目	調 査 方 法	調査地点数	調査回数(測定月)
水素イオン濃度 (pH)外8項目	ガラス電極法等	7地点	2回(6、10月)
底生生物	サーバーネット法	2地点	2回(6、10月)

(8) 地下水水質調査

調 査 項 目	調 査 方 法	調査地点数	調査回数(測定月)
カドミウム 外25項目	電気加熱原子吸光法等	3地点	1回(10月)

(9) ダイオキシン類環境調査

調 査 項 目	調査地点数	調査回数	調 査 日
一般大気	1地点	2回	夏季：平成19年7月26日～27日 冬季：平成20年1月17日～18日
一般土壌	2地点	1回	平成19年7月26日

◎不法投棄物処理対策事業

内 容	数 量	
処理困難物 運搬処分 (廃タイヤ・バイク・建築廃材等)	廃タイヤ	0台(4tダンプ)
	バイク・建築廃材等	0台(4tダンプ)
特定家庭用機器 運搬処分	エアコン	0台
	テレビ	0台
	冷蔵庫	0台
	洗濯機	0台
消火器 運搬処分	38本	
その他の不法投棄物 運搬処分	可燃物	0t
	不燃物	1.3t

◎塵芥処理事務費

- ・リサイクル石けんづくり

事業目的	廃食用油から作成したリサイクル液体石けんの配布及び石けんづくり講習会を開き、ごみ減量化・リサイクルに対する市民意識の啓発を図る。	
事業内容	・石けんづくり講習会の開催	1回
	・配布用石けん作成	7回

◎集団資源回収事業

趣 旨	廃棄物の減量化を図るとともに、リサイクル運動を推進する。					
登録団体	36団体					
報償金額	2,650,900円					
	紙 類	布 類	生きびん	カレット	金属類	合 計
数 量	507,887kg	8,086kg	1,989本 (1,193kg)	0kg	12,218kg	528,191kg+1,989本 (529,384kg)
	95.94%	1.53%	0.23%	0%	2.30%	100%

※「生きびん」については、1本あたり0.6kgで計算

◎区域外設置下水道維持管理費負担金（区域外設置下水道管理事業）

- ・川越市との協定に基づく下水道維持管理費負担金（平成20年3月31日現在）

対 象 世 帯 数	富士見ハイツ	202世帯
	川鶴団地	2,800世帯